

江戸時代から明治時代にかけて、三宅島で生活していた人々が残した古文書や日記から、当時の生活の様子や産業を学ぶことができる絶好のチャンスです！

日時

令和7年9月20日（土）

午後2時から午後4時まで

会場

三宅村文化会館
（リスタ☆ホール）

内容

西脇 康氏（東京国立博物館客員研究員、前東京大学史料編纂所所員）

「くずし字判読に挑戦してみよう（2）-江戸時代の古文書を教材に-」

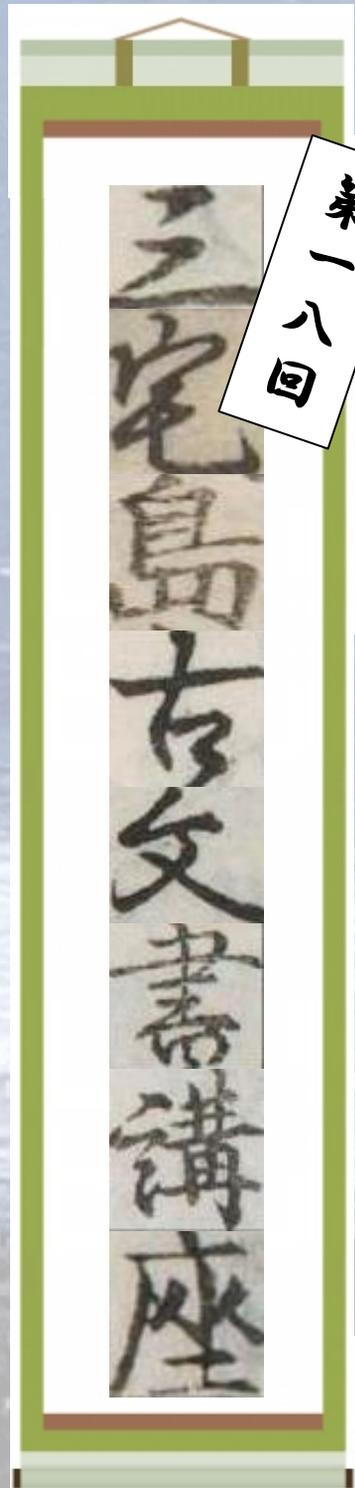
加藤 貴氏（元早稲田大学教育学部非常勤講師）

「明治25年（1892）5月の三宅島（その1）三宅島現情記」

問合せ

三宅村教育委員会 社会教育係 TEL (04994) 5-0952

さあ、あなたも江戸時代の三宅島へタイムスリップ！



※「浮世風呂」・「雨月物語」より集字